

LIBOR Swap Rate フォールバックと LIBOR Swaption のプライシング

2021年7月13日（火）、ZOOM オンライン講座

OTC クオンツスクール

キーワード：ICE Swap Rate, Tokyo Swap Rate, LIBOR Swaption, RFR Swaption, LIBOR Swap Rate Fallback, Clearing House, Cleared Trades, Uncleared Bilateral Trades, Cleared Physical Settlement, Collateralized Cash Price, Par Yield Curve Unadjusted

英国のリスクフリーレート・ワーキンググループが今年の2月に GBP LIBOR ICE スワップレートのフォールバック案を、3月に米国のARRCが USD LIBOR ICE スワップレートのフォールバック案を、4月に Refinitive 社が東京スワップレートのフォールバック案を提示した。

今回のセミナーでは、示されている USD、GBP 及び JPY の LIBOR スワップレートのフォールバックレートの公式の理論導出とその特徴を明らかにするとともに、LIBOR 公表停止とクリアリングハウスでの LIBOR スワップ清算停止がどのように現在トレードされている様々な決済コンベンションを持つ LIBOR スワップションとそのプライシングに影響を与えるかを解説する。また、ISDA の LIBOR フォールバックを考慮した相対 LIBOR スワップのプライシングと同様に、スワップレートのフォールバックを考慮した LIBOR スワップションの RFR スワップションとしてのプライシングも合わせて考える。

セミナー対象者

- 金融機関に勤務するクオンツ、トレーダー
- 金融機関のデリバティブ、ALM、リスク管理等の関係部署の方
- デリバティブ業務等の監査に携わる方、金融商品の評価業務に携わる方
- デリバティブ、金融リスク関係のシステム構築に携わる方
- 微分積分の計算に抵抗のない方

講義日程

日程： 2021年7月13日（火）

時間： 18:00 – 21:00

会場： Zoom によるオンライン

定員： 25 名（申し込み人数が定員になった時点で締め切らせていただきます）

担当講師

高田勝己（株式会社 Diva Analytics 代表取締役）

平成元年、一橋大学経済学部卒業。日本債券信用銀行 資金証券部、さくら銀行 商品開発部、コメルツ証券会社 債券部トレーディングデスク で金利、為替レート、株式、クレジットのクオンツを務める。ペアースターズ・ジャパン 債券部 で金利・為替エキゾチック・トレーダー、RBC(Royal Bank of Canada) キャピタルマーケット・ジャパン デリバティブ・トレーディングデスクでヘッドトレーダーを経て、現在、株式会社 Diva Analytics にてデリバティブ、XVA、規制資本のモデル及び LIBOR から RFR への移行に関するシステム開発とコンサルティングに従事する。東京大学大学院経済学研究科で非常勤講師を務め、デリバティブモデルの C++でのプログラミングに関する授業を担当。

シカゴ大学 MBA Analytic Finance 専攻。東京大学大学院 数理学科研究科 後期博士課程単位取得退学。

受講料

50,000円（税抜）

学生割引：フルタイムの学生は50%の受講料で受講できます。

お申込み

OTC クオンツスクールのホームページ <https://www.divainvest.jp> から申し込んでください。

講義内容

- | | |
|--|---|
| ・ ISDA の LIBOR フォールバックと非清算 LIBOR スワップのプライシング | ・ スワップションの決済コンベンション |
| ・ 清算 LIBOR スワップの RFR スワップへの変換ルールとその問題点 | ・ スワップションへのスワップレートフォールバックレートの適用 |
| ・ ICE スワップレートと東京スワップレートのフォールバックレート式の導出 | ・ スワップレートのフォールバックを考慮した LIBOR スワップションの RFR スワップションとしてのプライシング |

(注) 講義内容は見直し等により変更になる場合があります。